

水稲生産者

## 勉強会を 開催しました!

今回で2回目の開催となった水稲生産者勉強会。  
改めて開催意図をご説明しつつ、当日の内容と参加者の皆様  
からの感想も一部ご紹介いたします。

会場の様子



### 概要

日時: 令和5年2月18日(土)13:30~17:00

場所: みんなの賑わい交流拠点コンパス 4F 小野川ホール

参加人数: 約100名

### 式次第

- 1.開会 香取市米穀協議会 会長 多田 静男
- 2.挨拶 香取市長 伊藤 友則 様
- 3.講演 農林水産省 農産局企画課 水田農業対策室長 木村 崇之 様  
『水田農業政策の新たな展開方向』について
- 4.講演 農業ジャーナリスト 土門 剛 様  
『米マーケットの近未来図』について
- 5.休憩 15:15~15:25
- 6.案内 農業サービスのご案内
- 7.講演 ユアキッチンサービス株式会社  
第一購買管理部 第一購買管理室 リーダー 三澤 実 様  
『業務用米と環境負荷低減』について
- 8.講演 農研機構 中日本農業研究センター 研究推進部事業化推進室  
農業技術コミュニケーター 塚本 心一郎 様  
多収・良食味米品種『にじのきらめき』について
- 9.閉会 香取市米穀協議会 事務局長 羽生 惣亮

水田農業政策の新たな展開方向



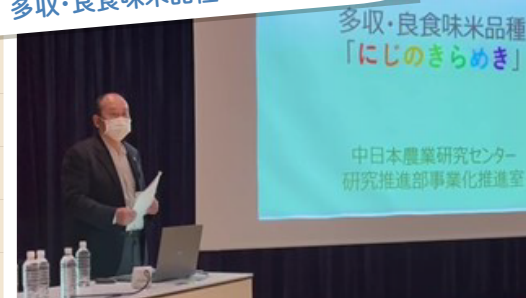
農林水産省 農産局企画課 水田農業対策室長  
きむら たかゆき  
木村 崇之様



米マーケットの近未来図

農業ジャーナリスト  
どもん たけし  
土門 剛様

多収・良食味米品種『にじのきらめき』



農研機構 中日本農業研究センター 研究推進部事業化推進室  
農業技術コミュニケーター つかもと しんいちろう  
塚本 心一郎様

業務用米と環境負荷低減



第一購買管理部  
第一購買管理室 リーダー  
みさわ みのる  
三澤 実様



香取市米穀協議会 会長 多田 静男 ただ しずお

## ● 水稲生産者勉強会とは ●

著名な農業評論家や大規模農家の皆さまをご招待し、弊社取引先である水稲生産者の安定経営の一助となるようなトークショー及び説明会の実施を目的として開催している勉強会。昨年6月に初回を行い、今回で2回目の開催となりました。

今回は香取市内に本社を置く米穀関係者6社で新たに「香取市米穀協議会」を立ち上げ、同協議会主催、香取市後援にて開催。大手実需者、農業関係者、農業ジャーナリストによる令和5年産に向けての講演等を主体とした、水稲生産者の経営安定に資する取り組みに関する内容となりました。



## 参加者の感想

### Impression 1

水田農業政策の新たな展開方向として、国は水稲生産を抑制して、高収益作物である野菜等に誘導する政策であることを知りました。また、米の輸出、米粉の推進など新たな知識についても学ぶことができました。

特に土門先生の講演、ワンオペレーション農業、農業生産技術力、60歳定年就農のお話がとても印象に残っています。

### Impression 2

「にじのきらめき」の品種特性が特に印象に残っています。飼料米、米粉米など農政の方向性を聞いたことがとても参考になりました。品種を増やしモノにするのに3年はかかるので、先々の方向の話が聞けるのはとても助かります。

随時、年度ごとにこういった話が聞けると良いのではと思いました。

### Impression 3

講演を聞いて、農業の転換期、国の転換期にあることを痛感しました。

今後開催される際は、売る農業や個別相談窓口についても伺ってみたいと思います。

また、香取市米穀協議会の発足については存じませんでしたので、是非こちらも会員になりたいと思いました。

### ドローンの展示



会場テラスにて、農業用ドローンの展示

今後は毎年2月に開催予定です。  
皆様のご参加をお待ちしております！

ココがスゴい!

# 羽生惣吾商店の米作り

～羽生惣吾商店が選ばれるワケ～

選ばれ続けるお店には、必ず何か理由があるはず!今回は、営業部部長の乾さんに、当店の徹底したお米づくりへのこだわりと、他店を知るからこそわかる当店の強みについてお話いただきました!

## 契約栽培で築く農家とのWin-Winの関係

栽培～販売の戦略を考え、企業理念を実現しています

当店では、お客様のニーズをもとに栽培品種を決め、その種を契約している農家に販売して栽培してもらっています。農家にとっては、当店から必ず買ってもらえるという安心があり、当店は売れ筋商品を確実に準備できるという、まさにWin-Winの関係です。**当社の理念は「農家とともに」**。農家さんにとっては確実に当社に買ってもらえることが一番のメリットです。また買値も農協よりも少し高い値段に設定しています。**価格変動でお米の相場**

**が安くなったとしても当社で買い上げ、農家の収入が増えるように努めています**。これ以上作り手を減らさないためにも、農家を大切にし、支援する連携体制でありたいと思っています。令和5年産から力を入れていく品種は「にじのきらめき」です。粒が大きく、炊き増えも通常は2倍のところを、4倍にもなるとの評判です。既に大病院や大手給食業者からの要望も入っており、当店の新たな戦略商品になればと考えています。



いぬい よしひこ  
営業部 部長 乾 慶彦さん

## 当店の強み

1 千葉県随一の集荷量  
どこよりも安くお米を提供

一般的な棚卸業社では、集めても5万俵ですが、当店では**8月～9月に10万俵を集荷**しています。契約農家からの直接買付なので農協や卸間売買の手数料がかからず、お客様に安くお米を提供できています。

2 検査専門会社  
「千葉米穀検査」の存在  
集荷～検査～販売をワンストップで!

通常、集荷後のお米は検査会社に委託し、1等・2等・3等・規格外に振り分けてから販売します。そこを当店では、自社グループ内の7名の農産物検査員(国家資格)が所属する「有限会社千葉米穀検査」で行っています。そのため、**お客様から等級を指定したお米のご要望があっても、検査会社に依頼することなく、グループ内でスピーディに対応**。ワンストップ体制なので、お客様にも重宝していただいているようです。

3 肥料の顧問が農家をサポート  
データを元にしたアドバイスで  
高品質化

当店では、「肥料の顧問」がデータを元に農家にアドバイスしながら、**より美味しいお米が作れるようサポート**しています。これまでは農家毎の独自手法や経験則で米作りを行っていました。しかしこのサポートにより米のクオリティが上がり、高品質なお米を安定的にお客様に届けることができるようになりました。おかげさまでメイン商品である「水郷の恵」も美味しいと評判です。

## クレームはほぼなし! 作り手の顔が見える安心感

やっぱり当店のお米がナンバーワンです!

私は1年半前から当店で働いていますが、以前いた会社と比べるとクレーム対応がほぼありません。それはお客様が喜んでくださっているという証拠ですし、次のお客様を紹介してもらえる機会も多々あります。また、契約栽培なので「〇〇さんが作ったお米です」と作り手の顔が、お客様にわかるのも強みです。希望があれば圃場を実際に見ることもできます。**お米にこだわる人にも納得の美味しいお米を提供**できることに、誇りを感じています。





# K.B.A NEWS



## 審判講習会について

香取ベースボールアカデミーのあれこれをご紹介します『K.B.A NEWS』!  
今回は2月に実施された審判講習会のようすをお届けします。

### 審判講習会の内容

#### 動きや連携方法を確認

アウト、セーフといったコールにも、腕の角度や動かし方があります。打球の方向によって審判の動きが右回りなのか、左回りなのかという状況判断が必要な場面も。またランナーが塁上にいるときの審判同士の連携も教えてもらいました。野球のルールは非常に難しく、すべてを理解している人はほとんどいないと言ってもいいでしょう。そのため、私自身も細かいルールをこの講習会で確認しました。選手にとってはもちろん、指導者も審判の動きを知ることは試合でも役立つ情報だと改めて感じています。



コーチ  
やす たに ゆう じ  
保谷 雄志さん



### 参加人数と受講者

#### 審判をするお父さんが対象

千葉県内の近隣チームが午前と午後に分かれて、それぞれ50名ずつだったので、合計で100名程度の方にご参加いただきました。私が参加した会場以外にも複数のグラウンドで同時に開催していました。選手のお父さんへの審判講習だったので、普段試合の審判をお手伝いして下さる方々へ、より細かなルールをお伝えする場でした。そのため、私は受講者ではなく、講習会を主催したポニーリーグ(中学の野球連盟)のお手伝いということで参加。試合のシチュエーションに沿った練習も行うため、審判の動きを知っているほうがより具体的な指導ができると考え、講習を聞かせていただきました。

### 講習会を終えて

#### 野球を頑張る子どもたちのために

私たちが所属しているポニーリーグは試合数が多く、審判員の方が参加できないケースもあります。その人手が足りない部分を選手のお父さん方に担っていただいているのは、本当にありがたいこと。お子さんと一緒に、チームに関わってくださると私たちも非常に心強いと感じています。もちろん、野球未経験のお父さんもいるでしょう。そのような状況でも、お子さんのため、チームのためにルールを勉強して下さり、こういった講習会に参加してくれることに対して、心から感謝の気持ちを伝えたいと思っています。試合は審判がいないと成り立ちません。保護者の皆さんや指導者が力を合わせて、子どもたちがよりよい環境で野球ができるように努めていきたいと思っています。



### 参加者の声



去年は悪天候のため座学のみだったため、久しぶりにグラウンド内での講習会でした。半日という短い時間でしたが、基礎から応用までの濃い内容を教えてもらうことができました。

チーム内での審判技術向上を図り、お父さんたちが審判へ入るのが楽しいと思えるような環境作りをしていけたらと思います。



チーフのジェスチャーや場面に応じた動き方・立ち位置など、知らないことがたくさんあったのでとても勉強になりました。講習会に参加し、今後も経験を重ねていきたいと改めて感じました。



複数会場で行われたこともあり、1つの会場に参加者が集中していなかったため、講師の方に直接、たくさんの質問ができました。丁寧に解説していただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

